

大学生になった大矢康生さんにインタビュー!!

大学まではどうやって通っているの

バスで通っています。大学の時間割にあわせてバスの時間を指定し岩手県交通さんに連絡をしてスロープ付きのバスの配車を依頼しています。また乗り込む時には運転手さんがスロープをだして、車いすを押してくれます。



大学に入って驚いたこと

単純に大学の規模の大きさに驚きました。入学前は少人数の環境にいることが多かったので学生の人数の多さに圧倒されました。

大学生活で困ったこと、大変だったこと

授業時間が90分だったり、夜に帰ることもあったりと大学生活のリズムに慣れるまでは、疲れやすかったので、体調管理が大変でした。また期末はテストとレポートに追われ、忙しい時期だったので、時間の使い方が難しかったです。

大学ではどんな勉強をしているの?

社会福祉に関することを勉強しています。一年生の前期は海外・日本の福祉の歴史や背景、福祉用語、福祉職の理念、法律など基本的な内容を勉強しました。学年が上がるにつれ、さらに詳しく掘り下げた内容や資格に関する勉強をすることになります。

同級生は何人くらいいる

自分が所属する学部の同じ一年生は約100人います。全学部を合わせると500人くらいはいると思います。

大学に入って楽しかったこと

大学に入りサークル活動である軽音楽部に入部しました。その中で特に6月にあったライブでボーカルとして参加しバンドの生演奏で歌えたことが新鮮で楽しかったです。今では二か月に一回のライブが待ち遠しいです。また定期的に軽音楽部で開かれる飲み会も楽しみの一つになっています。先輩や一年生にも覚えられて、今では居酒屋の段差を超えるときなどに車いすを持ち上げてくれたり、色々手伝ってもらったりしながらサークル活動に参加しています。

中学部、高等部と違うところ

自己決定する場面が多い分自由が利きますが自分の決定で不利益があっても自己責任になります。

- ・1つの授業が90分間
- ・時間割は自分で選択するため人によって違う
- ・決まったクラスはなく担任もいない(先生はあまり干渉してこない)
- ・髪型、髪色、服装などは自由(自分も髪を染めています)
- ・欠席、提出物の出し忘れなどについて教員からは何も言われないが、不利益があっても自己責任になる。
- ・昼食は給食ではなく購買や学食で食べる

大学生になって新しく始めたこと

これと言って新しく始めたことはまだありませんが、新しく体験したことはあります。髪を染めたり、親に頼らず友達と待ち合せて出かけたりして今までにない体験ができています。



一日の大体の予定は

人によって時間割が違うので、毎日予定はバラバラですが月曜日の予定を例に挙げます。

7:20 家 出発 8:30 大学到着 8:50 授業(1限) 10:30 空き時間
12:00 昼食、トイレ 13:00 授業(3、4、5限) 19:30 帰宅

大学に入ってよかったこと

- ・大学に入って一人で行動することが増え、友達や先輩、バスの運転手さんなど親以外の人にためらわず助けを求めることができるようになったこと。
- ・人間関係や行動範囲が広がり、これまでできなかった経験(友達と出かける、サークルに打ち込む)をすることができているため、毎日が刺激的で充実した生活が出来ていること

一言

学校生活を送るうえで、進路など選択を求められる場面があると思います。その際に誰かの考えに流されるのではなく、自分の考えをはっきりと持ち、あらゆる選択肢の中から自分にとって後悔の少ない選択をしてください。

また生活の中でどうしても一人ではできないことがあると思います。その時は周りの人に助けを求め、力を借りてください。そして助けられた時には常に感謝の気持ちを忘れずに伝えてください。